|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 授業科目名 | 異文化間コミュニケーションの理解 | 担当教員名 | Cathrine-Mette Mork |
| E-mail | cmork@sky.miyazaki-mic.ac.jp |
| 授業形態 | 講義 | オフィスアワー | 月曜日　１・２時間目 |
| コース | 英語教育コース | 授業体制 | 単独 |
| 単位 | 2 | **配当年次** | 2年次後期 |
| **アクティヴ・ラーニング** | 1-(5) ジャナールライティング4-(2) ファシリテートされたディスカッション4-(10) ペアやグループで考えてシェア | 必修・選択 | 　選択 |
| 授業概要 | 中学校及び高等学校の英語の授業に必要とされる異文化間コミュニケーションに関する基本的な知識を養うことを目的とする。テキストの読解、ビデオ視聴、タスク活動などの活動を通じて、英語による表現力を育成するとともに、アクティブラーニングを取り入れ、学生が主体的に異文化間でのコミュニケーションに関しての理解と経験を深めるようにする。 |
| 到達目標 | 1. 世界の文化の多様性を理解し、異文化間コミュニケーションの重要性について理解し実践できる。
2. 様々な国の歴史、文化について基本的な内容が理解できている。
3. 異文化間コミュニケーションに関する英語のエッセイを読み、それに対して論理的に英語レポートを書くことができる。
 |
| 受講条件 |  |
| 授業計画 | No | **内容** | **授業外学習** |
| 1 | イントロダクション | 異文化間コミュニケーションの基本問題の解答 |
| 2 | Unit 1: Communication | ジャーナルの作成 |
| 3 | Unit 2: Culture (定義とモデル) | 単語の確認、テキストの予習 |
| 4 | Unit 3: Nonverbal communication | 単語の確認、テキストの予習、課題提出 |
| 5 | Unit 4: Communicating clearly  | 単語の確認、テキストの予習、パラ言語のビデオ視聴 |
| 6 | Unit 5: Culture & Values  | 単語の確認、テキストの予習、コミュニケーションスタイルのビデオ視聴 |
| 7 | Unit 6: Culture & Perception  | 単語の確認、テキストの予習、視覚幻想の課題提出 |
| 8 | *Alligator River* activity, review | 単語の確認、テキストの予習 |
| 9 | Unit 7: Diversity | 単語の確認、テキストの予習、レポート、テキスト解釈 |
| 10 | Unit 8: Stereotypes  | 単語の確認、テキストの予習、ビデオ視聴 |
| 11 | Stereotyping – video & quiz | 単語の確認、テキストの予習、レポート |
| 12 | Unit 9: Culture Shock – main stages | 単語の確認、テキストの予習、日本のサブカルチャーのレポート作成 |
| 13 | Unit 10: Culture & Change  | 単語の確認、テキストの予習、集団主義のサンプリング |
| 14 | Unit 11: Talking about Japan  | 単語の確認、テキストの予習、異文化の一覧表の作成 |
| 15 | Unit 12: Becoming a Global Person  | 定期試験の準備 |
| 評価 | 以下の5つの観点から総合的に評価するディスカッション10%；リーディング課題 20%; 週ごとのジャーナル20%; 課題提出30%;学期末試験 20%　 |
| テキスト | Vincent, P. (2017). *Speaking of Intercultural Communication*. Nan’un-do. |
| 参考文献 |  |
| 備考 | Flipgridなどのアプリが使用できる携帯電話やダブレットが必要。 |